

イノベーションマネジメントシステムの実施と認証の経験

D Suárez Alonso (APERSA, Spain)

概要

マネジメントシステムは、組織の方針・手順・工程の管理と継続的改善のための実績のあるシステムである。めっき工場のほとんどが公認の品質管理システムを持っていると言わわれている点で、溶融亜鉛めっき業界は品質管理に慣れている。最近、多くの溶融亜鉛めっき会社が環境管理システムを開始した。これは多くの場合、統合的汚染防止管理指令(IPPC)として知られている環境規制によるためである。統合的な環境的承認・許可を得て、環境管理システムは、当局によって設定された環境的な品質基準の維持と向上のための最も効率的な方法として現れた。

イノベーションは経済成長と経済的競争力を決定する重大な要因である。そのため、経営の研究・開発・革新のためのシステムは、将来生き残るための鍵となる要素である。それにより組織は、ますますグローバル化する市場で起こる新しい課題に的確に取り組めるようになる。

イノベーションマネジメントシステムは、革新的な活動を扱うための方法を発展・向上させる。そして、組織の全領域で現れる改善の機会を促進、確認、選択、管理、記録する。

結論

結論として、利点は下記のように要約できる。

- ・R&D&i計画の実施のための体系的方法の確立
- ・R&D&i活動の適切な計画・組織・管理のための奨励
- ・結果を評価するための新しい指標の確立
- ・組織内での記録および知識保存の改善
- ・部署間の協力の増加
- ・公共団体による認証への準備
- ・競争的な入札における価値の付加
- ・競争力のある差別化
- ・会社の好評の増加
- ・税制上の優遇措置
- ・生産性の向上